

「はたちの献血」 キャンペーン月間

冬場から春先にかけては、年間で最も輸血用血液が不足しがちです。また、少子高齢化により、今、健康で若い皆さんの一層の献血への協力が求められています。

新成人の皆さん、「はたちの記念」に献血に行きましょう。

●期間

1月1日(火)～2月28日(木)

●献血会場

栃木県赤十字血液センター、うつのみや大通り献血ルーム

※献血バスの予定については、栃木県赤十字血液センターのホームページをご覧ください
☎ <http://www.jrcbc.jp/>

●献血のできる方

- ・16歳から69歳までの健康な方(65歳以上の献血については、60～64歳の間に献血経験がある方)
- ・1980年～96年までの間に通算1カ月以上のイギリス滞在歴のない方
- ・海外から帰国後4週間が経過している方

※不明な点については、お問い合わせください。

●問い合わせ 東1階

福祉課社会福祉係

TEL (23) 8707



国際医療福祉大学病院 「市民講座」開講

「環境ホルモンが男性生殖機能に及ぼす影響」をテーマに、本分野で国際的に著名なトッパリ教授による「市民講座」です。

公演の内容は、小児の先天奇形(尿道下裂、停留精巣、若者の精巣がん、若者の精子数減少など)です。講演は英語ですが、日本語訳のスライドも用意します。

また、当院リプロダクションセンター(男性不妊部門の岩本教授が、日本人の男性生殖機能の現状を分かりやすく解説します)。

●日時

1月23日(水)午後6時～7時

●場所

国際医療福祉大学病院 B棟5階講堂

●定員

200名

●参加費

無料

●申込方法

左記まで電話で申し込み

●申し込み・問い合わせ

国際医療福祉大学病院/総務企画課

TEL 0287(39)3060

介護予防実態調査を実施します

●目的 介護予防のために、生活全般の機能の低下を早期発見する。

●対象者

①平成25年度に70歳または75歳になる方。

- ②平成24年度の介護予防実態調査で二次予防事業の対象者となった方。
- ③平成24年度に介護予防事業へ参加し、調査が必要と認められた方。

※介護認定を受けている方は調査の対象となりません。

●実施期間

2月1日(金)～2月28日(木)

●調査方法

青色の封筒で調査票をお送りします。手元に届きましたら、ご記入いただき、返信用封筒に入れて期限内に返送してください。回収状況によっては、地域の民生委員や市の担当者で訪問調査を実施します。また、調査票に未記入の項目があった場合には、委託会社である(株)エストコーポレーションからお電話などで内容を確認させていただきます。ご協力をお願いします。

●問い合わせ 東1階

高齢者幸福課介護予防係

TEL (23) 8917

保健センター教室・相談

乳幼児健康相談

管理栄養士・保健師・看護師が子育てについての相談をお受けします。

●日時・場所

- ・2月6日(水)
- 午前9時30分～11時15分
- 大田原保健センター
- ・2月8日(金)

午前10時～11時15分
黒羽保健センター

●内容

身長と体重測定、育児相談

●持ち物

母子健康手帳

●問い合わせ 東1階

子ども幸福課母子健康係

TEL (23) 8634

もぐもぐごっくん教室

5カ月～離乳食完了期を対象とした離乳食の進め方・調理法を学ぶ教室です。

※事前に電話予約が必要です。

●日時

2月7日(木)

午前10時～11時30分

●場所

大田原保健センター

●内容

講話、実習(デモンストラーション)

●持ち物

母子健康手帳

●問い合わせ 東1階

子ども幸福課母子健康係

TEL (23) 8634

ためして運動塾

運動習慣のきつかけづくりや生活習慣病の予防のための運動教室です。

●日時

2月6日(水)

午前9時15分～11時30分

●場所

黒羽保健センター

●内容

エアロビクス・ストレッチ(講師の運動指導)

●問い合わせ 東1階

健康政策課成人健康係

TEL (23) 7601